



2023年12月19日

2023年度省エネ大賞「資源エネルギー庁長官賞」と 「省エネルギーセンター会長賞」を受賞

2023年度省エネ大賞(主催:一般財団法人省エネルギーセンター、後援:経済産業省)において、マツダ株式会社(以下、マツダ)の「鍛造コンロッド歩留まり改善による省エネ」が、「資源エネルギー庁長官賞(省エネ事例部門)」を受賞しました。また、「『汚れを落とすだけで省エネ・CO₂削減』冷却塔局所洗浄技術の全社展開」が、「省エネルギーセンター会長賞(省エネ事例部門)」を受賞しました。

「省エネ大賞」は、優れた省エネ活動事例や技術開発などによる先進型省エネ製品などに対し、省エネルギー意識の浸透、省エネルギー製品の普及促進などに寄与することを目的として、広く優秀な事例を表彰する制度です。

今回、「資源エネルギー庁長官賞(省エネ事例部門)」を受賞した「鍛造コンロッド歩留まり改善による省エネ」は、エンジンの鍛造コンロッド生産を担う社員が現場で省エネ取り組みを行うサークル活動において金型への材料投入位置のバラツキを低減させた結果、材料歩留まりの改善につながり、省エネルギーを達成した活動の事例です。また、「省エネルギーセンター会長賞(省エネ事例部門)」を受賞した「冷却塔局所洗浄技術の全社展開」は、ビル空調などの冷却塔メンテナンスにおいて、洗浄が必要な個所のみ循環洗浄する冷却塔局所洗浄技術を開発、全社省エネ活動として展開してエネルギー消費量の改善を達成した事例です。

【受賞概要】

■資源エネルギー庁長官賞(省エネ事例部門):

「鍛造コンロッド歩留まり改善による省エネ」

■省エネルギーセンター会長賞(省エネ事例部門):

「『汚れを落とすだけで省エネ・CO₂削減』冷却塔局所洗浄技術の全社展開」

※ 表彰式(予定): 2024年1月31日(水) / TOC有明

マツダは、今後も「ひと中心」の価値観のもと「走る喜び」を進化させ続け、お客さまの日常に移動体験の感動を創造し、「生きる喜び」をお届けしていくことを目指していきます。

以上

【ご参考】

■一般財団法人 省エネルギーセンター

「省エネ大賞」ウェブサイト: <https://www.eccj.or.jp/bigaward/item.html>